

令和5年度 芦屋市病院事業会計補正予算(第2号)概要

款(31 病院事業収益)

(単位：千円、％)

		令和4年度	令和5年度					
		決算額(税込)	現計予算	補正額	補正予算	補正率	対前年度比較	
		D	A	B	C	B/A	C-D	(C-D)/D
病院事業収益		6,025,313	6,011,815	△ 278,890	5,732,925	△ 4.6	△ 292,388	△ 4.9
01 営業収益		4,890,523	5,639,319	△ 431,054	5,208,265	△ 7.6	317,742	6.5
	01 入院収益	3,005,750	3,579,282	△ 401,714	3,177,568	△ 11.2	171,818	5.7
	02 外来収益	1,240,195	1,295,676	41,316	1,336,992	3.2	96,797	7.8
	03 その他営業収益	644,578	764,361	△ 70,656	693,705	△ 9.2	49,127	7.6
02 営業外収益		1,124,573	371,496	152,164	523,660	41.0	△ 600,913	△ 53.4
	01 受取利息	5	3		3		△ 2	△ 40.0
	02 他会計負担金補助金	367,496	275,929	54	275,983		△ 91,513	△ 24.9
	03 補助金	674,400	5,362	152,110	157,472	2,836.8	△ 516,928	△ 76.7
	04 患者外給食収益		5		5		5	皆増
	05 長期前受金戻入	12,864	10,431		10,431		△ 2,433	△ 18.9
	06 その他営業外収益	69,808	79,766		79,766		9,958	14.3
03 特別利益		10,217	1,000		1,000		△ 9,217	△ 90.2
01 過年度損益修正益		10,217	1,000		1,000		△ 9,217	△ 90.2

(入院、外来収益)

(単位：円、人、％)

入院	診療単価	55,597	54,000	△ 400	53,600	△ 0.7	△ 1,997	△ 3.6
	患者数(1日)	148.1	181.1	△ 19.1	162.0	△ 10.5	13.9	9.4
	患者数(年延べ)	54,063	66,283	△ 7,000	59,283	△ 10.6	5,220	9.7
	病床稼働率(199床)	74.4	91.0	△ 9.6	81.4	△ 10.5	7.0	9.4
外来	診療単価	16,277	17,200	540	17,740	3.1	1,463	9.0
	患者数(1日)	313.6	310.0	0.1	310.1		△ 3.5	△ 1.1
	患者数(年延べ)	76,194	75,330	36	75,366		△ 828	△ 1.1

款(41 病院事業費用)

(単位：千円、％)

		令和4年度	令和5年度					
		決算額(税込)	現計予算	補正額	補正予算	補正率	対前年度比較	
		D	A	B	C	B/A	C-D	(C-D)/D
病院事業費用		5,817,759	6,232,692	67,610	6,300,302	1.1	482,543	8.3
01 営業費用		5,678,288	6,008,448	71,853	6,080,301	1.2	402,013	7.1
	01 給与費	3,298,630	3,429,815		3,429,815		131,185	4.0
	02 材料費	1,058,621	1,146,130	101,094	1,247,224	8.8	188,603	17.8
	03 経費	909,004	988,133	△ 29,241	958,892	△ 3.0	49,888	5.5
	04 減価償却費	401,080	428,919		428,919		27,839	6.9
	05 資産減耗費	2,798	2,561		2,561		△ 237	△ 8.5
	06 研究研修費	8,155	12,890		12,890		4,735	58.1
02 営業外費用		106,847	164,244	△ 4,243	160,001	△ 2.6	53,154	49.7
	01 支払利息	82,565	81,805		81,805		△ 760	△ 0.9
	02 患者外給食材料費	2,142	2,231	492	2,723	22.1	581	27.1
	03 雑損失		50,928	△ 4,735	46,193	△ 9.3	46,193	皆増
	04 消費税及び地方消費税	22,140	29,280		29,280		7,140	32.2
03 特別損失		32,624	30,000		30,000		△ 2,624	△ 8.0
01 過年度損益修正損		32,624	30,000		30,000		△ 2,624	△ 8.0
04 予備費			30,000		30,000		30,000	皆増
01 予備費			30,000		30,000		30,000	皆増

営業損益	△ 787,765	△ 369,129	△ 502,907	△ 872,036	136.2	△ 84,271	10.7
営業収支比率	86.1	93.9	△ 8.2	85.7	△ 8.7	△ 0.4	△ 0.5
経常損益	229,961	△ 161,877	△ 346,500	△ 508,377	214.1	△ 738,338	△ 321.1
経常収支比率	104.0	97.4	△ 5.5	91.9	△ 5.6	△ 12.1	△ 11.6
純損益	207,554	△ 220,877	△ 346,500	△ 567,377	156.9	△ 774,931	△ 373.4

営業運転資金に充てるため、一般会計から300,000千円を借り入れる。

款(51 資本的收入)

(単位：千円、%)

	令和4年度	令和5年度					
	決算額(税込)	現計予算	補正額	補正予算	補正率	対前年度比較	
	D	A	B	C	B/A	C-D	(C-D)/D
資本的收入	415,627	536,097	6,433	542,530	1.2	126,903	30.5
01 企業債	186,500	299,900		299,900		113,400	60.8
01 企業債	186,500	299,900		299,900		113,400	60.8
02 出資金	218,200	223,168		223,168		4,968	2.3
01 他会計出資金	218,200	223,168		223,168		4,968	2.3
03 補助金	3,372	11,669	4,783	16,452	41.0	13,080	387.9
01 他会計補助金	1,708	11,669	4,783	16,452	41.0	14,744	863.2
02 国庫補助金	1,664					△ 1,664	皆減
04 寄附金	4,315		1,650	1,650	皆増	△ 2,665	△ 61.8
01 寄附金	4,315		1,650	1,650	皆増	△ 2,665	△ 61.8
05 基金繰入金	3,240	1,360		1,360		△ 1,880	△ 58.0
01 基金繰入金	3,240	1,360		1,360		△ 1,880	△ 58.0

款(61 資本の支出)

(単位：千円、%)

	令和4年度	令和5年度					
	決算額(税込)	現計予算	補正額	補正予算	補正率	対前年度比較	
	D	A	B	C	B/A	C-D	(C-D)/D
資本の支出	1,008,572	1,121,179	6,433	1,127,612	0.6	119,040	11.8
01 建設改良費	193,339	318,043		318,043		124,704	64.5
01 増改築工事費	20,641	75,915		75,915		55,274	267.8
02 資産購入費	172,698	242,128		242,128		69,430	40.2
02 企業債償還金	431,400	441,336		441,336		9,936	2.3
01 企業債償還金	431,400	441,336		441,336		9,936	2.3
03 長期借入金償還金	377,810	359,800		359,800		△ 18,010	△ 4.8
01 長期借入金償還金	377,810	359,800		359,800		△ 18,010	△ 4.8
04 投資		2,000		2,000		2,000	皆増
01 長期貸付金		2,000		2,000		2,000	皆増
05 基金造成費	6,023		6,433	6,433	皆増	410	6.8
01 基金造成費	6,023		6,433	6,433	皆増	410	6.8
資本的收入が資本の支出に対して不足する額	592,945	585,082		585,082		△ 7,863	△ 1.3
たな卸資産購入限度額	530,569	591,736	△ 57,172	534,564	△ 9.7	3,995	0.8

【補正内容】

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が2類相当から5類へと変更になったが、強力な感染力に変わりはなく、依然として感染拡大収束の見通しは立たない状況にあり、5月以降もコロナ専用病棟を継続運用し、10月から一般病棟へ移行となった。

新型コロナウイルス感染症の影響を加味していない当初予算値に比べ、外来患者数は、ほぼ計画通りの見込みとなったものの、入院患者数は減少する見込みとなった。

病院事業収益においては、入院患者数を7,000人減少し、入院収益を4億171万4千円減額する一方、外来患者数を36人増加し、外来収益を4,131万6千円増額するもの。

入院患者数の減少に伴い、室料差額収益を8,221万2千円減額、人間ドック受診者数増加に伴い、医療相談収益を1,155万6千円増額、他会計負担金・補助金に原油価格・物価高騰対策一時支援金として5万4千円、補助金に新型コロナウイルス感染症関連の国・県補助金として、1億5,211万円を増額し、補正後の病院事業収益を57億3,292万5千円に補正するもの。

病院事業費用においては、材料費のうち、難治性疾患患者等に係る高額薬品・抗がん剤使用量の増加に伴い、薬品費を9,540万1千円増額、物価高騰に伴う食材単価上昇により給食材料費を569万3千円増額、光熱水費を2,924万1千円減額、患者外給食材料費を49万2千円増額、貯蔵品である薬品費の減少に伴う薬品購入に係る控除対象外消費税として雑損失を473万5千円減額し、補正後の病院事業費用の総額を63億30万2千円に補正するもの。

資本的収入においては、あしやふるさと寄附金の寄附採納に伴う他会計補助金を478万3千円増額、患者及び患者家族からの寄附採納に伴う寄附金を165万円増額し、補正後の資本的収入を5億4,253万円に補正するもの。

資本的支出においては、寄附金を基金に積み立てるための基金造成費を643万3千円増額し、補正後の資本的支出を11億2,761万2千円に補正するもの。

また、営業運転資金に充てるため、一般会計から長期借入金3億円を借り入れるもの。